

令和7年度第1回せたな警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年7月23日（水） 午前10時45分から午前11時45分までの間

2 開催場所

函館方面せたな警察署 2階会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 ～ 5名（定員5人）

会 長	土 橋 直 美
副 会 長	大久保 麻 未
委 員	藤 谷 篤
委 員	安 藤 健 次
委 員	下田屋 守

(2) せたな警察署 ～ 4名

署 長	宮 下 賢 一
副 署 長	土 谷 渉
刑事・生活安全課長	竹 内 裕 貴
地域・交通課長	岩 館 秀

4 会長挨拶

今回の協議会では、警察官採用募集活動の現状や、警察組織について改めて理解を深めるとともに、警察組織のあるべき姿や、人材の確保につながるような意見・提案を述べていきたいと思います。

5 署長挨拶

委員の皆様にはご多忙な中、引き続き委嘱を受けていただき感謝申し上げます。今後も引き続き、警察署の業務運営に関して忌憚のないご意見をお願いします。

6 懲戒処分等報告

7 業務概況説明

8 前回（2月26日開催）の提言に対する警察の措置状況

(1) サイバーセキュリティに関する広報啓発活動の充実について

（前回の委員の提言）

小中学生の保護者に対する広報啓発活動は効果的なので、継続して推進してほしい。

（警察の措置）

新入学児童・生徒の保護者に対する広報啓発活動の本年の実施状況と、教育機関と連携して同活動を継続実施していくことを説明した。

(2) ミニ広報紙の内容の充実について

（前回の委員の提言）

回覧板で見る機会が多い高齢者に見やすい構成を心がけてほしい。

(警察の措置)

ミニ広報紙の作成要領を説明し、広報すべき事項の数や作成者の技能も関係するが、文字の大きさやレイアウト等、高齢者が見やすい構成となるよう配慮することを説明した。

9 諮問事項

(1) 警察官採用募集活動について

ア 諮問事項の説明

警察官採用募集活動の現状、採用までの流れ、採用後のキャリア形成、各部門の概要等について説明した。

イ 委員の意見

(委員)

優秀な人材の確保は警察だけでなく、委員が知る範囲でも各業種が人材の確保に苦労している。

そうした状況の中、警察は規則が厳しい、私生活が制限されるというイメージがあり、特に若い人に敬遠される面があり、警察官という仕事の魅力を継続して発信していく必要があると思う。

(委員)

とはいえ、警察組織の規律が緩くてはいけないと思う。

採用募集活動に関する資料は整っており、今後もこうした資料を活用して、子育て支援や休暇など、制度面での魅力も伝える必要があると思う。

(警察)

意見のとおり、各種資料を活用した情報発信、採用募集活動を行い、志願者の確保に努めていく。

(2) その他

ア 今後適用が予定されている自転車の交通違反に対する交通反則通告制度に関する質問があり、概要を説明した。

イ 熊の目撃情報があった際の警察の対応について質問があり、警察が行う警戒活動、情報発信活動の概要、関係機関との連携、情報共有の現状について説明した。

ウ 警察官がたりの特殊詐欺の被害防止のため、各種広報啓発活動において、今後も継続してこの種事案の手口を周知するよう意見があった。

10 次回の開催予定

令和7年10～11月頃を予定